



行事から学んだことを日々の生活に活かして!!

5月13日(月)からの第2学年の「船中泊を伴う自然教室」をスタートに、6月1日(土)の第3学年の修学旅行、第1学年の宿泊学習まで、全学年で宿泊行事を無事に実施いたしました。これらの行事は、文部科学省から出されている学習指導要領(これにより学校教育は行われています)の特別活動、旅行・集団宿泊的行事として位置付けられたものです。その内容として、「平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること」と示されており、これに則り、各学年のしおりに「ねらい」として書かれています。

今回の宿泊を伴う行事は、ただ楽しむだけでなく、まして、お土産を買うことが目的ではないことは明白で、学習として取り組みました。生徒の考えたスローガンからも、ねらいの意図をくんだものになっていました。

- 【第1学年】 思いやりの心もち 全力で楽しみ 絆を深める 101人
- 【第2学年】 楽学両道 ～北海道の自然と触れ合いみんなの絆を深めよう～
- 【第3学年】 あなたと奈良 京都いう日が たからもの♡
～最後の思い出 1ページ～



1年：宿泊学習



2年：船中泊宿



3年：修学旅行

いかがでしょうか。各学年、実行委員会を中心に素晴らしいスローガンを考えてくれたと感心しました。今回の活動では、一人一係を担当し、班の友達のために責任ある活動を行うことができました。また、係活動を行う友達のために、協力する姿も多くみられました。ともに助け合いながら、協働して、全学年のスローガンに共通する『絆を深める』ことができたと感じました。

行事の実施に当たりましては、保護者の皆様のご理解と、多くのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今後はこの貴重な体験を、日々の学校生活に活かしていきます。ぜひ生徒の今後の活躍を見守っていただければと思います。



普段に戻った
登校風景